

精神看護学

【精神看護学の考え方】

精神看護学は基礎看護学を土台に、成人看護学、老年看護学、母性看護学、小児看護学とともに専門職業人としての知識と技術を高めるための専門分野Ⅱである。精神看護学の看護の対象は、すべてのライフサイクル、すべての健康水準にある人々、すなわち自分たちを含めたすべての人々が対象であるといえる。

現代社会は、家庭・学校・職場・地域など人間が生活する場所すべてにストレスが満ちている。人間関係は希薄さを増し、相互に支援しあう力が低下していることで誰でもこころのバランスを崩しやすい状態にある。その結果、いじめ、不登校、引きこもりなど社会問題や摂食障害、うつ病、自殺、PTSDなどこころの問題が生じ、ケアの必要な人々が増加している。これらについて国民の関心は高くなっている。

今日、精神に障がいのある対象をめぐる社会は、大きく変化しつつある。1995年、精神保健福祉法が「精神保健および精神障害者福祉に関する法律」として改正された。厚生労働省が報告した「精神保健医療福祉の改革ビジョン」により、「入院医療中心から地域生活中心へ」という改革がすすめられている。従来の精神医療は、精神に障がいのある対象を入院させ、隔離してきた経緯がある。しかし、これからは地域社会においてノーマライゼーションの思想に基づき、経済的な自立支援とQOL向上を目的とした保健・医療・福祉の連携が強く求められている。

以上のことから精神看護学では、人間が生活していく上でこころの健康における重要性和精神に障がいのある対象のみならず、身体疾患など他の領域で関わる対象に精神看護を実践するための基礎的知識・技術を含めた内容を教授していく。また、学生が対象理解と自己理解できる力を伸ばし、今後の自分のメンタルヘルズに活かせるように考えた。

「精神看護学概論」では、パーソナリティーの成長発達に伴うストレスや危機、生活の場におけるこころの問題、リエゾン精神看護を学び、人間はこころの健康が大切であると理解を深める。精神医療保健福祉については歴史の変遷を学び、精神障がい者を取り巻く社会の動向、法制度、今後の課題を理解する。

「精神看護援助論Ⅰ」では、主な精神疾患の症状と治療、対象を把握するための基本技術(対人関係成立までの過程やSST、看護理論)を学習し、精神に障がいのある対象が理解できるようにする。

「精神看護援助論Ⅱ」では、精神疾患の理解をふまえて対象の特徴とその状態に応じた看護を学習する。慢性期にある統合失調症、気分障害の対象を事例にした看護過程を実際に展開し、アセスメントや援助計画を立案することにより、基礎的知識・技術を深めることができる。

「精神看護援助論Ⅲ」では、精神保健福祉サービスの機能を理解し、地域で生活する精神に障がいのある対象に必要な社会資源の活用や支援方法について学習する。チーム医療や他職種の連携が対象の地域生活を支える根本であることも教授していく。

「精神看護学実習」では、精神に障がいのある対象を中心に学んでいくが、対象との対人関係技術や精神状態のアセスメント、また社会復帰に向けた対象においては、社会資源や福祉サービスの知識を活用し、対象に応じた援助を実践していく。また、学生が再構成の場面を通して、自己の感情や内面に気づき、対象理解につなげていくことを目標とする。

【目的】

精神看護に必要な知識・技術・態度を理解し、精神に障がいのある対象に応じた看護実践を行う基礎的能力を養う。

【目標】

1. 精神看護の基本概念と目的を学び、対象を理解することができる。
2. 精神医療の歴史的変遷を学び、精神障がい者を取り巻く社会状況について理解できる。
3. 精神疾患の症状と対象を理解するための基本的知識・技術を習得することができる。
4. 精神に障がいのある対象の特徴を学び、必要な看護アセスメントと援助方法を理解できる。
5. 精神に障がいのある対象に対する生活支援の実際と精神保健医療福祉における看護師の役割を理解する。

【構成及び計画】 [講義]

科目	授業科目	単位数 (時間数)	学年別計画時期		
			1年	2年	3年
精神看護学概論	精神看護学概論	1 (30)		1 (30)	
精神看護援助論 I	こころの健康と精神疾患の理解	1 (30)		1 (30)	
精神看護援助論 II	精神に障がいのある対象の特徴と看護	1 (30)		1 (30)	
精神看護援助論 III	精神保健医療福祉サービスと生活支援の実際	1 (15)			1 (15)
	合計	4 (105)		3 (90)	1 (15)

授業科目:精神看護援助論 I

単位(時間):1 単位(30 時間)

科目目標:精神疾患の症状と対象理解するための必要な基本的知識・技術を理解する

時期:2 年次前期 時間:10 時間

教科書:医学書院 精神看護学①精神看護の基礎、精神看護学②精神看護の展開

単 元	目 標	内 容	教 科 書	頁
こ こ ろ の 健 康	1、心の健康に おける概念を 理解する	第2章 精神保健の考え方 C、ストレスと健康の危機 D、心的外傷が精神の健康に及ぼす影響 E、回復(リカバリー)を支える力 第3章 人間のこころの働きとパーソナリティ		